

8月の新着本

2026年

8月8日（土）貸し出し開始

【一般図書】

月夜行路	秋吉 理香子	名作文学×ミステリー、感動のロードノベル。
いただきます。 人生が変わる「守衛室の師匠」の教え 【読者希望】	喜多川 泰	仕事とは何か、人生とは何か、生命のつながり…彼らが「生きざま」を通して教えてくれたのは、「未来の誰かの笑顔のために行動する」ということだった。
風林火山のむすめ	木下 昌輝	武田信玄が犯した5つの悪行がある――。 設楽ヶ原の合戦に敗れた混乱の武田家の中で、信玄の娘・松姫は兄・勝頼からその事実を知らされる。
見えるか保己一	蟬谷 めぐ実	7歳で失明しながら国内最大の叢書『群書類従』を編纂した全盲の学者・塙保己一（はなわ ほきいち）の生涯を描いた一代記 …
多類婚姻譚	凧良 ゆう	『流浪の月』『汝、星のごとく』で二度の本屋大賞を受賞した著者が描く、今そこにある愛のかたち。 セクシュアリティ/ジェンダー、金銭感覚、世代間格差、成育環境……
22世紀の資本主義 【寄贈図書】	成田 悠輔	お金や市場経済はどこへ向かうのか？ この先百年で起きる経済、社会、世界の変容を大胆に素描。 人の体も心も商品化される資本主義の行き着く果てに到来する「お金の消えた経済」。
団地の二人	藤野 千夜	時にはささいなことでケンカもする。高齢のご近所さんのために、二人で一肌脱ぐことだってある。平凡な日々の中にあるちいさな幸せや、心地よい距離感の友情をほっこりと優しく描いた物語。
また団地の二人	藤野 千夜	フリマアプリの売り上げでちょっとした贅沢を楽しんだり、近所のおばちゃんの恋バナを聞いてあげたり、部屋でふたりだけの「台湾映画祭」を催したり。50代独身、幼なじみの変わらぬ友情とささやかな幸せの日々を描く。
湾	宮本 輝	家族の記憶と光太の人生を描く長編小説。 宮本輝…めっちゃ、宮本輝作品だ～～～と感嘆のため息を思わずつきたくなる一冊である。
おまあ推理帖	諸田 玲子	いつもニコニコして愛嬌がある50代半ばのおまあが主人公。 隠居ぐらしのおまあの周囲では不穏な事件ばかり起きる。 それを名推理で解決してしまう、彼女は― …
白魔の檻 【希望図書】	山口 美桜	霧とガスにより孤立した病院で不可能犯罪が発生して――。 過疎地医療の現実と、災害下で患者を守り共に生き抜こうとする医療従事者たちの極限を描いた本格ミステリ。
青天	若林 正恭	もはや試合の勝敗よりも、その一瞬のプレーにすべてを懸ける高校生たちのひたむきな熱量。そこには、結果を超えた場所で燃え上がる、青春そのものがあつた。

特別配架（文庫・コミック等） ※ 一人一冊ではありません

スマホを置いて旅したら 【寄贈図書】	ふかわ りょう	スマホを持たずに旅したら、どんな景色が見えるだろう？ 明日の彩りが変わる、ローファイ紀行。 スマホは便利だけど、失ったものはないだろうか。
おいしいアンソロジー 喫茶店 【寄贈図書】	阿川 佐和子 他	一人だけの、くつろぎの時間。 だけど、店にはさまざまな人々が訪れる。 店員さんにもお客さんにも、それぞれの人生がある。 古今東西の作家がつづった、私だけが知る喫茶店の魅力、40篇。
四月になれば彼女は 【寄贈図書】	川村 元気	ウユニ湖から 送られた その 手紙には、 鮮烈な 恋の 記憶が 書かれている。 だが その時、 彼は 結婚を 決めて いた。 愛しているのか、 わからない 人と。

☆ 児童図書・絵本は、別途掲示しています。

なお、10月新着本は、（10月10日）から貸出いたします。